

令和 6 年 度 事 業 報 告 書

社会福祉法人あけぼの会

【目次】

令和6年度事業報告	・ ・ ・ ・ ・	3項
1. 法人概要	・ ・ ・ ・ ・	4項
2. 事業内容	・ ・ ・ ・ ・	5項
3. 職員状況	・ ・ ・ ・ ・	5項
4. 理事会等開催状況	・ ・ ・ ・ ・	6項
(1) 理事会		
(2) 評議員会		
(3) 評議員選任・解任委員会		
5. 指導監査等報告	・ ・ ・ ・ ・	7～12項
(1) 法人本部		
(2) あけぼのひだまり保育園		
(3) 東豊中ひだまり保育園		
(4) 豊中ひだまり保育園		
(5) 東泉丘ひだまり保育園		
(6) 羽鷹池ひだまり保育園		
(7) 中桜塚ひだまり保育園		
(8) 上野ひだまりこども園		
6. 施設の運営実績報告	・ ・ ・ ・ ・	13～20項
(1) 保育理念・方針・目標		
(2) 各施設事業報告		
7. 職員研修参加回数	・ ・ ・ ・ ・	21項
8. 苦情・事故報告	・ ・ ・ ・ ・	21～30項
(1) 苦情・事故件数		
(2) 苦情・事故内容		

令和6度事業報告

子どもの健やかな成長を保障するために、職員一同が子どもの生活が豊かになるよう人的環境・物的環境などが相互に関連しあう環境づくりに取り組みました。育て心を一つにできるよう一人一人の保護者に寄り添い、子育てを共有する努力も見られました。

令和8年度より「乳児等通園支援事業」が全国の自治体で実施されることになりました。本格実施を見据え、試行的事業が豊中市を含む全国115市区町村で始まっており、東泉丘ひだまり保育園においても1年間の実施を経て、一定の成果があった反面、様々な課題に直面しました。少子化とはいえ一定の就学前児童を抱える自治体においては、依然、保育ニーズは高く、本事業に要するスペースを確保出来ない施設も多数あることが予想されます。また、全国的に保育士不足は深刻化しており、基準上の保育士確保も難しい中で、本事業に係る保育士を確保しなければなりません。そういった問題が解消されないまま本事業が制度化されることに疑問を感じるものの、試行的事業をする中で、就学前施設での生活経験の無い子どもに保育を提供できたことや、保護者にとっても社会的資源につながる契機となる場を設けることができたこと等、一定の成果も得ることが出来ました。

社会貢献・地域貢献においては、①大阪しあわせネットワークレスキュー事業を活用した、地域への支援、②必要とする家庭への園給食（弁当）の宅食支援、③石川県被災地への炊き出し支援等、豊中市社会福祉協議会等関係機関と連携し支援を行いました。これらの活動を通して、地域が抱える様々な課題を地域全体の課題としてとらえ、解決を図っていく、その一端を担うことが社会福祉法人の役割であることを再確認することが出来ました。

例年多数の職員が離職し、それを補うため新規採用を行います。入れ替わりが激しく、既存職員に負担をかけているのが現状です。新規採用については全国的な保育士不足により困難を極め、離職数に採用が追い付かない状況となりました。その中、令和6年度は公定価格の引き上げがあったこともあり、令和7年度に向け給与改定を行い処遇改善を試みました。また、公休の増設等働きやすい環境の見直しや、リクルート向けSNSアカウントの整備、就活生向けパンフレットの作成等、新規採用、離職率低下につながる取組みを行いました。

1. 法人概要

- ・主たる事務所 大阪府豊中市柴原町2丁目14番1号
- ・設 立 平成27年1月9日
- ・法人理念
 - 個人の人権を尊重し、健全な心身の発達と保持を保障するとともに、最善のサービスの提供に努めます。
 - 地域社会に開かれた施設として、地域福祉の拠点となり、社会貢献に努めます。
- ・役員等

理 事 長	安 家 比 呂 志
理 事	竹 内 一 利
理 事	永 井 敏 輝
理 事	本 岡 和 己
理 事	小 島 美 恵
理 事	安 家 幸 志
監 事	河 西 良 雄
監 事	山 村 行 仁
評 議 員	得 喜 成
評 議 員	田ノ岡 敏雄
評 議 員	鵜飼 真理子
評 議 員	日 野 正 信
評 議 員	大 町 裕 次
評 議 員	齊 藤 吉 晋
評 議 員	木 戸 俊 幸
評議員選任解任委員	吉 田 雅 彦
評議員選任解任委員	奥 田 壮 記

2. 事業内容

(第二種社会福祉事業)

種 別	名 称	所 在 地
保 育 所	あけぼのひだまり保育園	豊中市柴原町 2-14-1
小規模保育事業A型	東豊中ひだまり保育園	豊中市東豊中町 5-4-5
保 育 所	豊中ひだまり保育園	豊中市岡上の町 2-1-8
保 育 所	東泉丘ひだまり保育園	豊中市東泉丘 2-12-18
保 育 所	羽鷹池ひだまり保育園	豊中市少路 1-15-52
保 育 所	中桜塚ひだまり保育園	豊中市中桜塚 4-11-17
幼保連携型認定こども園	上野ひだまりこども園	豊中市上野東 1-20-47

3. 職員状況

区 分	職 員 数		
	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
あけぼのひだまり保育園	23名	23名	21名
東豊中ひだまり保育園	10名	12名	13名
豊中ひだまり保育園	21名	22名	21名
東泉丘ひだまり保育園	27名	27名	28名
羽鷹池ひだまり保育園	29名	27名	30名
中桜塚ひだまり保育園	18名	16名	17名
上野ひだまり保育園	23名	30名	28名
合計	151名	160名	158名

4. 理事会等開催状況

(1) 理事会

開催日	審 議 事 項	
6 月 4 日	第 1 号議案	令 和 5 年 度 事 業 報 告 (案) 承認の件
	第 2 号議案	令 和 5 年 度 決 算 報 告 (案) 承認の件 (監 事 監 査 報 告)
	第 3 号議案	諸 規 定 改 定 (案) 承認の件
	第 4 号議案	役 員 候 補 者 選 任 (案) 承認の件
	第 5 号議案	評 議 員 会 招 集 (案) 承認の件
	第 6 号議案	任期満了に伴う評議員選任・解任委員選任 (案) 承認の件
6 月 19 日	第 1 号議案	常務理事選任 (案) 承認の件
9 月 25 日	第 1 号議案	諸 規 程 改 定 (案) 承認の件
3 月 26 日	第 1 号議案	令和 6 年度 第一次補正予算 (案) 承認の件
	第 2 号議案	令 和 7 年 度 事 業 計 画 (案) 承認の件
	第 3 号議案	令 和 7 年 度 当 初 予 算 (案) 承認の件
	第 4 号議案	諸 規 程 改 定 (案) 承認の件

(2) 評議員会

開催日	審 議 事 項	
6 月 19 日	第 1 号議案	令 和 5 年 度 事 業 報 告 (案) 承認の件
	第 2 号議案	令 和 5 年 度 決 算 報 告 (案) 承認の件 (監 事 監 査 報 告)
	第 3 号議案	諸 規 定 改 定 (案) 承認の件
	第 4 号議案	役 員 選 任 (案) 承認の件

(3) 評議員選任・解任委員会

開催日	審 議 事 項

5. 指導監査等報告

(1) 法人本部

・実施日 令和6年9月26日 (10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
本部運営	(理事の解任) 令和6年6月19日に開催された評議員会で、理事1名の解任について決議されているが、解任できる要件として①職務上の義務に違反し、または職務を怠ったとき。②心身の故障のため、職務に支障があり、又はこれに堪えないとき。のみであるが、この要件を満たさずに解任されている。解任された理事からの異議申し立てが行われていないので、決議については有効であるが、今後は理事を解任する場合は、解任要件を満たした場合のみ行うこと。	改善済
	(理事会及び評議員会の実施通知) 決算理事会及び決算評議員会の開催通知日の通知日が、間違った日付が記載されていたため、決算関係書類や監事監査の結果等が何時、理事や評議員に通知したか不明である。今後は開催通知日を間違いなく記入し、通知した書面について適切に保存すること。	改善済
	(評議員・役員等の報酬規程) 定款第8条で評議員に対して各年度総額10万円を超えない範囲で、第21条では役員の報酬等については、評議員会において別に定める総額の範囲内で、と規定されているが、評議員及び役員報酬規程では、同規定第3条で評議員には、定款第8条で定める金額の範囲内で、報酬を支給する。第4条では非常勤役員の報酬総額は、年間10万円以内とする。理事長は別表1「理事長棒級表に定めるとおりとする。常勤役員は報酬月額表別表2「非常勤役員の報酬」に定める額とすると規定されているが、評議員や役員等に支給されている額がそれぞれ定められている額を超えているので、定款及び報酬規程を改定すること。なお、各評議員等1人当たりの支給総額を示す場合は、「一人あたりの各年度の総額が●●●円を超えない範囲で」と規定すること。	改善済

本部会計	(現金預金) あけぼの会拠点区分の残高証明書+小口現金+その他未払金の合計額 56,383,603 円に対し、貸借対照表(令和6年3月31日現在)の現金預金・基本金・保育所施設・設備整備積立金・退職金積立金の合計額が 56,387,845 円と、4,242 円のずれがあり、このずれについては、定期預金の利息額を誤って二重計上しているため発生しているとのことから、令和6年度計算書類の作成時に適正な金額に是正すること。	改善済
施設会計	(積立資産の積立に係る会計処理) 期末時における積立資産の積立に係る相手科目をその他の未払金で会計処理しているが、対外的な負債でないため適さない(一般的には普通預金等の預金が適す。)	改善済

(2) あけぼのひだまり保育園

・実施日 令和6年9月26日(10:00~12:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	(委託費の運用) 積立資産支出及び当期資金収支差額合計の合計額 8,090,298 円が、収入決算額(事業活動収入計) 127,797,828 円の 5 %以上に相当しているが、所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ様式3を提出すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(3) 東豊中ひだまり保育園

・実施日 令和6年10月3日(10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	(積立資産の積立に係る会計処理) 期末時における積立資産の積立に係る相手科目を「その他の未払金」で会計処理しているが、対外的な負債でないため適さない(一般的には普通預金等の預金に適している)ため、今後の計算書類作成時において是正すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(4) 豊中ひだまり保育園

・実施日 令和6年10月4日(10:00~12:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	(委託費の運用) 積立資産支出及び当期資金収支差額合計の合計額7,385,397円が、収入決算額(事業活動収入計)128,318,051円の5%以上に相当しているが、所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ様式3を提出すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(5) 東泉丘ひだまり保育園

・実施日 令和6年10月8日(10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	(積立資産の積立に係る会計処理) 期末時における積立資産の積立に係る相手科目を「その他の未払金」で会計処理しているが、対外的な負債でないため適さない(一般的には普通預金等の預金に適している)ため、今後の計算書類作成時において是正すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(6) 羽鷹池ひだまり保育園

・実施日 令和6年9月17日(10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	カルシウムの給与栄養量(3~5歳児)が施設で設定した給与栄養目標量を満たしていないため、満たすようにすること。	改善予定
施設会計	(委託費の運用について) 積立資産積立支出及び当期資金収支差額合計の合計額が、収入決算額(事業活動収入計)の5%以上に相当しているが、所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ報告すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(7) 中桜塚ひだまり保育園

・実施日 令和6年10月4日(14:00~16:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	(委託費の運用) 積立資産支出及び当期資金収支差額合計の合計額7,771,002円が、 収入決算額(事業活動収入計)96,472,791円の5%以上に相当しているが、 所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ様式3を提出すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(8) 上野ひだまりこども園

・実施日 令和6年9月24日(10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	(栄養管理) カルシウムの給与栄養量(3~5歳児)が施設で設定した給与栄養目標量を満たしていないため、満たすようにすること。 (衛生管理) 加熱調理食品の中心温度の記録もれがあるため、もれのないように記録をすること。また、中心温度は焼き物、炒め物、蒸し物、揚げ物は3点の記録をすること。	改善予定

施設会計	(積立資産の積立に係る会計処理) 期末時における積立資産の積立に係る相手科目を「その他の未払金」で会計処理しているが、対外的な負債でないため適さない（一般的には普通預金等の預金に適している）ため、今後の計算書類作成時において是正すること。	改善済
確認監査	(個人情報の取扱い) 他園に転園した際に支給認定子どもの情報を提供することがあるため、事前に保護者の同意を得てから情報提供を行うこと。 (利用契約書の締結) 認定こども園においては、園と保護者との間で利用契約を締結し、施設は利用承諾書を交付すること。	改善予定

6. 施設の運営実績報告

(1) 保育理念・方針・目標

〈保育理念〉 生涯にわたる生きる力の基礎を培う

〈保育方針〉 ○子どもの生活が豊かになるよう人的環境・物的環境（人・物・場）

などが相互に関連し合える環境を構成する

○子ども自身が心情・意欲・態度が発揮できる環境を構成する

○豊かな生活体験の中で、感じたり、気付いたり、理解できたりする

環境を構成する

〈保育目標〉 ○生活を通して自分を発揮できる素地を培う

○生活を通して思いやりが持てる心を育む

○生活を通して健康な心身を育む

(2) 各施設事業報告

あけぼのひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市柴原町 2-14-1			
事業開始日		平成 27 年 4 月 1 日			
施設長名		奥田 壮記			
開園時間		07 : 00～19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		6	24	30	
入所児童数	4 月	0	32	32	106.6%
	5 月	0	34	34	113.3%
	6 月	0	34	34	113.3%
	7 月	0	34	34	113.3%
	8 月	0	34	34	113.3%
	9 月	0	34	34	113.3%
	10 月	0	34	34	113.3%
	11 月	0	34	34	113.3%
	12 月	0	34	34	113.3%
	1 月	0	33	33	110.0%
	2 月	0	33	33	110.0%
	3 月	0	33	33	110.0%
	平均	0.00	33.58	33.58	111.9%
職員数	施設長	1 名			
	保育士	14 名（内非常勤 6 名）			
	栄養士	2 名			
	調理員	1 名（内非常勤 1 名）			
	看護師	1 名（内非常勤 1 名）			
	その他	2 名（内非常勤 2 名）			
	計	21 名			
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・一時預かり事業 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援（園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談、世代間交流）			

東豊中ひだまり保育園

種別		小規模保育事業 A 型			
所在地		豊中市東豊中町 5-4-5			
事業開始日		平成 28 年 4 月 1 日			
施設長名		竹中 さゆり			
開園時間		07 : 00～19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		3	16	19	
入所児童数	4 月	2	19	21	110.5%
	5 月	2	19	21	110.5%
	6 月	2	19	21	110.5%
	7 月	2	19	21	110.5%
	8 月	3	19	22	115.7%
	9 月	3	19	22	115.7%
	10 月	3	19	22	115.7%
	11 月	3	19	22	115.7%
	12 月	3	19	22	115.7%
	1 月	3	19	22	115.7%
	2 月	3	19	22	115.7%
	3 月	3	19	22	115.7%
	平均	2.66	19.00	21.66	114.0%
職員数	施設長	1 名			
	保育士	10 名（内非常勤 4 名）			
	栄養士	1 名			
	看護師	1 名			
	計	13 名			
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業・障がい児保育 ・子育て支援（ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談）			

豊中ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市岡上の町 2-1-8			
事業開始日		平成 28 年 9 月 1 日			
施設長名		小島 美恵			
開園時間		07 : 00～19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		6	33	39	
入所児童数	4 月	5	32	37	94.8%
	5 月	6	33	39	100.0%
	6 月	6	33	39	100.0%
	7 月	6	33	39	100.0%
	8 月	6	33	39	100.0%
	9 月	6	33	39	100.0%
	10 月	6	33	39	100.0%
	11 月	6	33	39	100.0%
	12 月	6	33	39	100.0%
	1 月	6	33	39	100.0%
	2 月	6	33	39	100.0%
	3 月	6	33	39	100.0%
	平均	5.91	32.91	38.83	99.5%
職員数	施設長	1 名			
	保育士	15 名（内非常勤 4 名）			
	栄養士	1 名			
	調理員	2 名（内非常勤 2 名）			
	看護師	1 名			
	その他	1 名（内非常勤 1 名）			
	計	21 名			
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援（ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談）			

東泉丘ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市東泉丘 2-12-18			
事業開始日		平成 29 年 4 月 1 日			
施設長名		堺 理絵			
開園時間		07 : 00～19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		12	44	56	
入所児童数	4 月	6	44	50	89.2%
	5 月	6	44	50	89.2%
	6 月	6	44	50	89.2%
	7 月	6	44	50	89.2%
	8 月	6	44	50	89.2%
	9 月	6	44	50	89.2%
	10 月	6	44	50	89.2%
	11 月	6	44	50	89.2%
	12 月	6	44	50	89.2%
	1 月	6	44	50	89.2%
	2 月	6	44	50	89.2%
	3 月	6	44	50	89.2%
	平均	6.00	44.00	50.00	89.2%
職員数	施設長	1 名			
	保育士	21 名（内非常勤 7 名）			
	栄養士	3 名（内非常勤 1 名）			
	調理員	1 名（内非常勤 1 名）			
	看護師	1 名（内非常勤 1 名）			
	その他	1 名（内非常勤 1 名）			
	計	28 名			
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・一時預かり事業 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援（園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談） ・乳児等通園支援事業			

羽鷹池ひだまり保育園

種別		保育所					
所在地		豊中市少路 1-15-52					
事業開始日		平成 30 年 4 月 1 日					
施設長名		酒井 明菜					
開園時間		07 : 00～19 : 00					
定員		0 歳	1・2 歳	3 歳	4・5 歳	合計	稼働率
		9	22	16	32	79	
入所児童数	4 月	9	23	19	35	86	108.8%
	5 月	9	23	19	35	86	108.8%
	6 月	9	23	19	35	86	108.8%
	7 月	9	23	19	35	86	108.8%
	8 月	9	23	19	35	86	108.8%
	9 月	9	23	19	35	86	108.8%
	10 月	9	23	19	35	86	108.8%
	11 月	9	23	19	34	85	107.5%
	12 月	9	23	20	34	86	108.8%
	1 月	9	23	20	34	86	108.8%
	2 月	9	23	20	34	86	108.8%
	3 月	9	23	20	34	86	108.8%
	平均	9.00	23.00	19.33	34.58	85.91	108.7%
職員数	施設長	1 名					
	保育士	21 名（内非常勤 9 名）					
	栄養士	2 名（内非常勤 1 名）					
	調理員	2 名（内非常勤 2 名）					
	看護師	1 名					
	その他	3 名（内非常勤 3 名）					
	計	30 名					
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・一時預かり事業 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援（園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談） ・こども食堂					

中桜塚ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市中桜塚 4-11-17			
事業開始日		平成 30 年 4 月 1 日			
施設長名		岡本 優子			
開園時間		07 : 00～19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		3	17	20	
入所児童数	4 月	3	20	23	115.0%
	5 月	3	21	24	120.0%
	6 月	3	21	24	120.0%
	7 月	3	21	24	120.0%
	8 月	3	21	24	120.0%
	9 月	2	21	24	120.0%
	10 月	3	21	24	120.0%
	11 月	3	21	24	120.0%
	12 月	3	21	24	120.0%
	1 月	3	21	24	120.0%
	2 月	3	21	24	120.0%
	3 月	3	21	24	120.0%
	平均	3.00	20.91	23.91	119.5%
職員数	施設長	1 名			
	保育士	9 名（内非常勤 1 名）			
	栄養士	2 名（内非常勤 1 名）			
	調理員	1 名（内非常勤 1 名）			
	看護師	1 名			
	その他	3 名（内非常勤 3 名）			
	計	17 名			
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援（ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談）			

上野ひだまりこども園

種別		幼保連携型認定こども園					
所在地		豊中市上野東1-20-47					
事業開始日		令和3年4月1日					
施設長名		中岡 優紀子					
開園時間		07:00～19:00					
定員		0歳	1・2歳	3歳	4・5歳	合計	稼働率
		3	11	27	54	95	
入所児童数	4月	6	12	29	50	97	102.1%
	5月	6	12	29	50	97	102.1%
	6月	6	12	29	50	97	102.1%
	7月	6	12	29	50	97	102.1%
	8月	6	12	29	50	97	102.1%
	9月	6	12	29	50	97	102.1%
	10月	6	12	29	50	97	102.1%
	11月	6	12	28	50	96	101.0%
	12月	6	12	28	50	96	101.0%
	1月	6	12	28	50	96	101.0%
	2月	6	12	28	50	96	101.0%
	3月	6	12	28	50	96	101.0%
	平均	6.00	12.00	28.58	50.00	96.58	101.6%
職員数	施設長	1名					
	保育教諭	22名（内非常勤12名）					
	栄養士	2名					
	調理員	2名（内非常勤2名）					
	看護師	0名					
	その他	1名					
	計	28名					
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援（園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談）					

7. 職員研修参加回数

(人)

区 分	職員数	研修参加数		
		園 外 (オンライン含む)	園 内	計
あけぼのひだまり	21	27	40	67
東豊中ひだまり	9	37	18	55
豊中ひだまり	21	41	41	82
東泉丘ひだまり	26	37	46	83
羽鷹池ひだまり	30	72	70	142
中桜塚ひだまり	11	52	22	74
上野ひだまり	30	67	42	109
計	148	333	279	612

8. 苦情・事故報告

(1) 苦情・事故件数

(件)

区 分	苦 情	事 故			
		屋内	屋外	敷地外	計
あけぼのひだまり	3	0	0	0	0
東豊中ひだまり	0	2	0	0	2
豊中ひだまり	3	3	0	2	5
東泉丘ひだまり	0	0	0	2	2
羽鷹池ひだまり	4	7	3	0	10
中桜塚ひだまり	0	4	0	0	4
上野ひだまり	1	10	11	0	21
計	11	26	14	4	44

(2) 苦情・事故内容

あけぼのひだまり保育園

< 苦情 > 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題
2024/6/14	洗濯乾燥機の音が煩い。	乾燥機能使用時の音が大きい為、新たに乾燥機を購入、建物内に設置した。	経年劣化につき、徐々に音が大きくなってきたことは把握していたが、対応を怠っていた。近隣の迷惑にならない様、様々な事象の発生について後手にならないように対応していく必要がある。
2024/5/21	夕方降園時間帯に園前に園関係者の車両が駐車していて迷惑である。	即座に車を移動した。	業務的且つ一時的な駐車であれ、送迎時間帯における園前駐車は利用者の迷惑になり、危険を伴う事から、園関係者に周知の上、再発防止に努める。
2025/1/27	匿名者より以下3点について意見をいただく。①保育士が特定の子どもばかり抱っこをする姿がみられる為、子どもの対応に偏りがあるのではないかと。②虫を見せに来た園児に対し、虫嫌いの保育者が見せた対応について不信感を抱いた。③保育者同士の会話で不用意な内容が聞かれる。	①～③全てにおいて職員への確認、指導及び周知を行った。また、おたよりにてご意見があった旨、及び職員への周知と指導を行った事について保護者へ周知を行った。	①送迎時は特定の子どもが不安定になることもあり、その都度特定の子を抱っこする姿を見られた方が、対応の偏り（特定の子を可愛がる）があるように感じられたかとも推測される。職員へは子どもへの愛情に偏りがあってはならないことの再周知を行った。②職員へ確認を行ったが虫を嫌うような対応を取った事を認識している職員はいなかった。虫が得意ではない保育者もいる中保育者の虫を嫌う様子をみて、子どもたちの感性に影響を与えるという事を指導、周知した。③匿名者からの意見により、どのような内容であったのか確認は難しいが、保育中の私語は控える様再周知した。

< 事故 > 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題

東豊中ひだまり保育園

<苦情> 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2024/12/12	夕方の混合保育中、玩具を手に持ったまま滑って転倒、両手をつくことができず床で顎から下唇を打つ。	患部の視診と触診、出血は少量で止まる。下の左前歯に多少のぐらつきを認めた為歯科を受診し、このまま様子見となる。	混合保育時は保護者の出入りがあり、流動的な環境の変化から、子どもたちも気持ちが昂ることが予想される。職員間の位置取りや様子に合わせて玩具・環境を変えていく等安全な環境整備に努めていく。
2024/12/23	おやつ後、玩具で遊んでいた児が、突然うつ伏せになった状態で泣き出す。座位から他の玩具を取ろうとして左腕を痛めた様子。	左腕を使用しない、泣いて不安定になる姿が見られる為、整形外科を受診。受診時は両手を使おうとせず、母と相談の上、様子見となる。夜も家庭で痛がる様子があった為、翌日朝に再受診、年明けまでシーネ固定となる。年明け再受診で完治を確認。	以前、家庭でも同じように肘内障になった事がある児であった。他の子どもでも起こり得る為、無理な体勢になっていないか、体勢を変える際には特に気を付けていく。

豊中ひだまり保育園

<苦情>

日時	内容	対応	検証・課題
2024/10/9	予定より早産であったため、午後食の後のミルクを飲ませて欲しいと伝えたとところ翌日からその対応を行なうと約束したのにお迎え時にまだ午後食を食べており、対応が改善されていない。またその時の職員の話し方や対応が長く（約30分）納得がいかなかった。	母の思いを園長・主任で聞き取り、伝達が上手くいっていなかったことを謝罪。再度今後の流れについて話し合い、お迎えまでに午後食とミルクを飲んで帰ることができるようにし、本児の成長に合わせて変更していくことを約束する。	前日に母と決めた流れを土曜出勤の職員に伝えたが、意図する母の思いまでは伝わっていなかったことがわかる。昼食もしっかり食べていたので、ミルクが必要でないなどのアドバイスもしてしまい、母を不快にさせてしまった。ミルクで栄養を補うように言われていたことも面談で知ったので、今後もコミュニケーションを密にとっていきたい。
2025/1/31	伝達以外にも体に引っ掻かれた跡があることがあり、特定の子どもの名前を言っている。保育者は知っているのか？	距離が近かったり、目にした他児の玩具を無理やりとったり、壊しに行ったりする姿から、最近是他児と遊びたいという気持ちが生まれ、後ろから引っ張ることが増えていることを伝える。	言葉の遅れや他児との関わりの難しさを感じ母と相談の上10月より支援がついている。当初は一人遊びをしていたが少しずつ周りが見え始め、楽しそうに遊んでいる男児と一緒にしたいという思いが強くなっている。何もしない時もあるが、近づいたときは必ず保育者が傍につくようにする。
2025/1/31	子どもへの声掛けが不適切と感じる保育者がいる。園長は知っているのか。	認識はしている。チェックリストなどを使って、自信の保育を見つめ直すなどの努力をしたり、何度か話をしたりしているが、咄嗟に出ることが多く、改善がみられない状況である。	保護者送迎時に子どもへの対応の仕方を何度か見られている。我が子のように思いが強くなってしまう場面もあり、保育者としての対応ではないことなど嚴重注意の上理事長と相談し、2月より担当を外れ、自分自身を見つめ直してもらうことになる。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2024/6/18	園外に出る準備をし廊下扉の前で待機中に突然痛いと言え、口元を押さえていた。	口内を確認。左下唇の傷と腫れ、左上A歯肉から出血がある為保護者連絡の上歯科受診。わずかなぐらつきはあるが様子見で可能再診なしとなる。	楽しくなり走り回る姿もみられていたので歩いて移動することは伝えていた。押したり急に立ち止まったりしたわけではなかったが怪我に繋がってしまったので、扉前での待機人数など考えていきたい。
2024/11/22	戸外から帰園した後、ロッカー前で寝転がる姿が見られる。しばらくして排泄に誘い掛けると自らトイレ前ベンチに座りに来たが、その際に左肘が痛いと言え。	左腕を触ろうとすると右手でかばい泣く。脱臼の可能性があったので保護者に連絡し整形外科を受診。整復処置にて回復する。	公園で遊んでいる間や帰園中に変わった様子は見られず、原因不明。手繋ぎ歩行など気を付けて見ていきたい。
2025/1/17	昼食途中、あかわりを入れている際に泣き声が聞こえる。振り返ると左肘が痛いと言え。（他児とのトラブルはなく椅子に座っている状態であった）	状態を確認。左肘脱臼の疑いがあり保護者に連絡し整形外科を受診。整復処置にて回復する。	おかわりを入れるまで問題なく食事をしていった。周りの子どもたちも食事中でトラブルもなく原因不明。2回目で抜けやすくなっている。気を付けたい。
2025/2/18	子ども10名保育士2名で2階広場へ行き追いかけてっこをして遊んでいた所園前にある柱近くまで走り出し、前を向いておらずに柱に正面から激突し顔を打つ。	出血が見られ、歯のぐらつきも見られた為保護者に連絡し、歯科受診。レントゲンの結果、左上Aに振れはあるが、永久歯の元が完成し生える準備に進んで来ている為問題なしとなる。	2階広場は柱や花壇などぶつかったり蹴いたりしやすい場所が多い為、走る際は場所や方向など常に意識しながら遊びに誘い掛ける。
2025/2/19	昼食後、着替えを行なおうとすると左肘を庇おうとする姿が見られ、痛いと言え。	状態を確認。左肘脱臼の疑いがあり保護者に連絡し整形外科を受診。整復処置にて回復する。	食事中にも痛いと言えがあったことがわかる。園外から帰って服を脱いだ時には自分で服をロッカーに入れていた。その後トラブルもなく、手洗いの際に袖をまくる際に起きたかもしれない。

東泉丘ひだまり保育園

<苦情> 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2024/5/15	公園の滑り台で目の前にいた他児がカラー帽子のゴムを引っ張って手を放され、ゴムが目当たり、白目が充血し涙が止まらなくなる。	すぐに帰園し、眼科を受診。目に傷などなく経過観察となる。	予想しないような事故や怪我をすることがある事を念頭に置き、保育者のポジションに気を付けてすぐに気づけるようにしていく。
2024/11/27	戸外出発後、手を繋いでいた他児が転倒した勢いで一緒に転倒するが手を付けず、口を強打し出血。歯ぐきからの出血も見られた。	すぐに帰園し、歯科を受診、歯のぐらつきなどもなく、経過観察となる。	子ども同士の手つなぎも不安定であることが多いので、保育者のポジションにも気を付けて対応できるようにする。

羽鷹池ひだまり保育園

< 苦情 >

日時	内容	対応	検証・課題
2024/8/8	園前で一時駐車をしていたと、近隣の方から電話が入る。	該当保護者（一時保育利用者）に確認し、注意喚起を行った。	近隣の方との約束事項について、注意喚起をしていく。
2025/2/28	15:00 に迎えに来た際、事務所に誰もおらず、そのまま保育室（3 階）まで上がった。誰でも園内に入ることができる状態になっていることが怖いとお伝えがあった。	防犯対策として、送迎時間以外の時間は、基本的に玄関ドアの施錠をする。その旨を LINE 配信で周知し、該当保護者の方へは直接お伝えした。	様々な事件がある中、施錠や防犯の意識が欠けていた。未然に防ぐことができる対策を常に考えていきたい。
2025/3/5	防犯対策の LINE 配信を見られた後、土曜日についても施錠してほしいと、ご意見ボックスに意見書が入っていた。	防犯対策の追加事項として、土曜日の対策についても、平日同様の対応を行うことを周知した。	土曜日はカードキーでの解除ができないようにしているため、インターフォンの子機を購入し、少ない人数でも対応できるよう、見直しを行った。
2025/3/31	遊歩道の U 字付近に停めている自転車について、乱雑に停めているため、歩行者の道を塞いでいるので止め方を気を付けて欲しいと、近隣の方が来園され、ご意見をいただく。	保護者の方へ注意喚起を行う。	近隣の方との約束事項について、注意喚起をしていく。

< 事故 >

日時	内容	対応	検証・課題
2024/5/21	机で掴まり立ちをしていた際、お腹で支えながら両手を離して手を振った後、バランスを崩して、口元を打ち、出血が見られる。	出血部分を確認し、圧迫止血後、歯科を受診。他に異常を認めず、消毒処置を行う。1 週間後に再受診し、経過良好。	机を使って伝い歩きをする様子が見られてたため、個々の発達や特性を把握しながら、傍に付いたり、見守ったりして環境を整えていく。
2024/5/23	回転して遊んでいた際、バランスを崩して転倒。床で口元を打ち、出血を確認する。	上唇小帯と歯茎からの出血を確認し、歯科を受診。他に異常を認めず、消毒処置を行う。	あそびの様子を見守りながら、予測をもち、状況に応じて傍で見守るようにする。
2024/7/18	ホールで集団遊びをしていた際、手をつき痛みを訴えたが、視診を行い経過観察していた。翌日腫れと痛みが見られた。	整形外科を受診し、レントゲンに異常はなく、打撲と診断。湿布やアイシングで経過観察となる。	打った直後は腫れや赤みが見られず、次の日に腫れと青あざが見られたため、様子観察を行いながら、早期発見に努めていきたい。
2024/7/22	ボールあそびをしている際、ボールを取ろうとした他児の手が目当たり、充血が見られる。	眼球の状態を確認し、充血が見られたため、眼科を受診。角膜に傷が見られ、目薬を処方される。1 週間後に再受診し、経過良好。	広い空間で遊ぶことができるよう、環境を整える。あそびの内容によって、一転集中しやすいものは、特に注意していく。

2024/8/23	廊下から保育室へ勢いよく走っていた際、足を滑らせてバランスを崩し、机の角で右頬を打ち、深い切傷と出血が見られる。	切傷箇所を確認し、圧迫止血後、箕面市立病院を受診。患部に血がたまらないようにチューブを入れた状態で数針縫合。26日にチューブを抜いて消毒。30日に抜歯となる。	室内での過ごし方を子どもたちと再確認し、環境を整えていく。怪我をした時の様子やその後の対応を丁寧に行っていく。
2024/10/8	紙飛行機を手を持って遊んでいた他児の手が当たり、目の充血が見られる。	充血が見られたため、眼科を受診。角膜中央に傷があるが、浅い傷のため点眼・眼軟膏を処方される。傷の治りを確認するために3日後に再受診し、経過良好。	子どもの遊ぶスペースを確保しながら、環境を整えていく。
2024/10/11	座ろうとする際にバランスを崩して、玩具で左頬を打つ。その後、下前歯から出血が見られる。	歯茎から出血が見られたため、歯科を受診。他に異常なく、消毒処置。1週間後に再受診となるが、経過良好。	歩行が不安定な子どもの特性を把握し、傍で見守る。職員の配置や声掛けを見直しながら、安全に遊ぶことができる環境を整えていく。
2025/1/31	屋上園庭の滑り台を滑った後、着地でつまずき、前にあるデッキのふちで口元を打つが出血なども見られず。次の日、痛みを訴えていたため、歯科を受診する。	歯科受診をし、ぐらつきやレントゲンに異常は見られず、打った衝撃で過敏になっているのではないかとのこと。痛み止めを処方され、経過観察となる。1週間後に再診し、経過良好。	転倒したことは把握していたが、口元を打った事実は伝えられていなかった。後から症状が出てくる場合もあるため、注意して見守っていく。
2025/3/18	園庭の砂場で遊んでいた際、他児がスコップで掬った砂が顔にかかり、右目と口に砂がつく。	洗い流したが、砂が残っている可能性があったため、眼科を受診。右目尻傍に砂が見られ、綿棒で除去。目に傷はないため、目薬を処方される。	遊びの前後を把握しながら、どのような状況で砂がかかったのかを把握に努める。
2025/3/28	お尻に棘が刺さっていることが帰宅後に判明し、次の日に確認する。赤い腫れと棘を確認する。	皮膚科を受診し、赤く腫れているだけでなく、異物が残っている可能性あり。外科を進められ、外科受診。麻酔をして異物を除去する。	環境面で怪我の危険性はないか注意していく。子どもたちの様子も気にかけて、何かあればすぐに保育者に伝えるよう、再度子どもたちにも伝えていく。

中桜塚ひだまり保育園

<苦情> 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2024/4/30	排泄交換への誘い掛けの際に、床に寝ている状態の2歳児に対して、保育者が両腕を繋いで起き上がらせようとする。その後に本児が泣いて左腕を痛がる様子が見られる。	看護師が受傷部位の観察を行い冷却を行うが、本児が泣いて痛がることから横田整形外科を受診する。医師の触診により肘内障と診断され、整復される。	本児が左腕を痛がって泣いていた為、直前の保育者の関わり方を検証し、肘内障を疑い受診する判断となる。以前にも同様のケースで受診したことがある為、乳幼児に起こりやすい事故や怪我の具体例を職員間で共有しながら子どもと関わるようにしたい。
2024/12/5	保育室で遊んでいる際に2歳児が仰向けの状態で自力で起き上がれずにいた為、保育者が本児と手を繋いだ状態で起き上がる。その後、本児が右腕を動かしくそうにする姿が見られる。	看護師が受傷部位を視診している際に、本児が腕を痛がったり、動かそうとしない姿が見られた為、横田整形外科を受診する。医師の触診により肘内障と診断され、整復される。	保育者が関わる際に本児の体勢に負荷がかかり、肘内障を引き起こした事案である。子どもとの関わり方については、胴体を抱き寄せる等、慎重に行うように徹底したい。
2024/12/19	朝間食後に0歳児の両膝裏に膨隆疹が出現していることに気付く。時間の経過とともに、顔・手の甲・腕にも同様の症状が広がる。	看護師が全身の視診を行い、膨隆疹の発現箇所を確認する。呼吸器や消火器の症状はなかったが、1時間程経った頃に膨隆疹が増強し本児が痒がる姿が見られた為、あかりクリニックを受診する。医師による診察で急性蕁麻疹と診断され、朝夕に服用する処方薬の指示あり。	結果的に今回の症状の原因が定かでない中、考えられる要因（体調不良・誤食やアレルギー反応・未接種食材等）が多岐に渡る為、いつもと異なる様子に気が付いた際は、迅速な対応を行いたい。
2025/2/10	昼寝起きに2歳児が布団の上に寝転がっている際に、他児2名が本児の片腕ずつを引っ張って起き上がらせようとする。その後の着替えの際に本児の左腕が上がらないことに気付く。	看護師への報告の後、以前にも肘内障になったことがある児であった為、横田整形外科を受診する。医師の触診により肘内障と診断され、整復される。	日常生活の中で肘内障を引き起こす可能性のある動作が今回の原因となっている。肘内障に関係なく“腕を引っ張る”という動作が子どもたちにとって怪我に繋がりやすい行為である為、保育者も子ども同士の関わり方を注視しながら見守るようにしたい。

上野ひだまり こども園

< 苦情 > 該当無し

日時	内容	対応	検証・課題
2025/9/1	諸費用の納入が1年間遅れている保護者の方に、豊中市指導監査を機に納入していただきたい旨を伝えたところ、豊中市指導監査課に苦情の電話を入れていた。	指導監査課の方と相談して、1年間の諸費用を分割にして保護者の方が、支払い可能な額で納入していただくことにする。	支払いが困難な方へのアプローチの方法と、関係機関と連携後の進め方に課題を感じる。

< 事故 >

日時	内容	対応	検証・課題
2024/4/1	乳児園庭の坂を手をついて滑り台まで行こうとした際に、人工芝で手が滑り、滑り台のデッキ部分で口元を打つ。	上唇と右上前歯から出血あり。歯の動揺はないが唇の腫れが著明にて冷やす。歯茎からの出血があったため受診しレントゲン施行するが異常なし。	人工芝とデッキの間に少し段差があるため手をついたり歩く際は十分注意する。
2024/5/10	園庭の築山で泣いているのを発見する。男児が持っていた長いスコップが故意ではないが振り回しており鼻の下に当たり出血あり。	明らかな裂傷あり、洗って直接止血を行い、整形外科を受診。深さ3mm程だったため、2針縫合。経過を含めて診察していただくため、豊中市民病院に紹介状を書いてもらい、受診しそのまま抜糸。	玩具の使い方や園庭遊具の使い方を再度、子どもたちと確認すると共に、年度変わりには職員の配置を検討していく必要がある。
2024/5/21	園庭から玄関までにある階段を降りようとした際に3段目から転落する。	保冷剤で、右側後頭部を冷やす。腫れ著明で、コンクリートでの打撲のため、豊中脳神経外科を受診しCT施行。出血や骨折なし。	歩行は安定しているが、坂や段差など不安定な場所は、職員間で連携をとり気に掛ける。
2024/5/29	鉄棒に登ろうとして顎を打つ。	下唇の裏の皮がめくれたため、止血を行う。アイ歯科医院を受診し、歯の動揺なし。皮がめくれた部分の消毒を行う。	怪我に繋がる遊具やあそびは予測ができるため、近くで見守る。また、子ども自身にも遊具の使い方を伝えていく。
2024/5/30	水道の縁に両手を乗せて掴まり立ちをしており、両手が離れた瞬間に、後ろに転倒し床で後頭部を打つ。	視診し異常がなかったため、頭全体を冷やす。午後の視診の際に当初聞いていた打撲の状況と異なったため、念のため豊中脳神経外科を受診し、CT施行。骨折なく、時間が経過しているが嘔吐などの症状がみられないため問題なし。	発達に応じて室内の環境や職員配置を検討していく。また、怪我をみた職員が看護師・園長・主任に報告し、内容が異ならないように情報の共有を行う。
2024/5/31	他児が上下に振っていた牛乳パックの先が本児の目に当たり、左目充血する。	左目の充血を認めたため、洗眼を行い、前田眼科を受診する。角膜びらんありで、抗菌剤の点眼処方。	保育室内で個々が落ち着いて遊ぶ中でも、全体がみえる場所に配置する。また、一人では視野が狭い際は、フォローの職員を呼びゆとりをもって保育できるようにする。
2024/6/3	駐車場側の門の前で他児の保護者の足の間を通ろうとした際に、躓いてゴムチップで口元を打つ。	下唇が腫れと出血、右上前歯の歯茎からも出血あり。歯の動揺もみられたため、諏訪歯科医院を受診しレントゲン施行。右上前歯の根元が折れていたため、両サイドの歯を固定し補強する処置を行う。	怪我をしてから発見までに時間を要したため、職員間で連携をとりながら全体の様子をみていく。また、気持ちが昂ると行動もダイナミックになるため、落ち着くことができるような雰囲気づくりも心がける。
2024/6/4	0歳児保育室で食事介助をしている職員の足に掴まり立ちをしており、近くの机に移動しようとした際にバランスを崩し、机で口元を打つ。	前歯歯茎裏から出血があったため、諏訪歯科医院を受診する。歯の動揺はないが、歯が当たった部分が裂傷していたため消毒をする。	他児が食べ終わった後の机を片付けるなど安全な室内環境を整える。
2024/6/7	夕方の混合保育中にローラー滑り台を滑り出そうとした際に、滑り台入口の枠に膝が引っ掛かりバランスを崩して口元を手すりで打つ。	水で口内を洗い、歯の動揺はないが上唇小帯が切れていたため諏訪歯科医院を受診する。レントゲン施行し、歯に異常なし。	送迎が重なる時間帯は怪我に繋がりがやすいため、怪我が起こることを予測しながら教育・保育、保護者への伝達事項を行っていく。

2024/6/17	園庭の汲み上げ式ポンプのウッドデッキで足を滑らせ前に転倒し、手をついた際にフライパンが跳ね上がり口元に当たり、多量出血。	上唇小帯が切れており、右上前歯が奥へと陥没している印象のため諏訪歯科医院を受診。レントゲン施行し、陥没した歯を前に押し出す整復を行い、隣の歯とセメント固定にて補強する。裂傷部は消毒を行う。	斜面では滑りやすく転倒の可能性が予測されるため、注視すると共に、地面に落ちている玩具はこまめに片付け、怪我防止に努める。
2024/11/28	朝の集い後にお茶を飲もうとして右足人差し指に水筒を落とし、第一関節に赤みあり。	変色と腫れを認め、上野整形外科を受診する。レントゲン施行し、骨折はないが痛みがあるため、痛み止め(塗り薬)を処方される。	集い後で、水筒置き場が混雑していたため、数名ずつ水分補給を行うなど、大人側の誘導を工夫し、再発防止に努める。
2024/12/13	ホールで手押し車に乗って遊んでいる際に、降りようとして転倒し床で口元を打ち出血。	止血後、保護者の方がお迎えにこられたため、諏訪歯科医院へ降園後に受診していただく。歯に異状なく、消毒のみ行う。	歩行が安定していても、運動機能が不安定な姿もあるため、様子に合わせて近くで様子を見守るなど職員配置を工夫する。
2024/12/27	朝の混合中に木の板とコンテナを使用して遊んでいた際に、ずれた木を整えようとした際に板とコンテナの間に左手中指が挟まる。抜こうとした際に、引っ掛かり出血する。	水で洗浄し、上野整形外科を受診する。左手中指両側の裂傷と中央に内出血あり。レントゲン施行し、骨に異常なし。皮膚再生テープと消毒処置にて経過観察となる。	落下だけでなく、挟む怪我に繋がることも予測し、重いものなどは職員が補助するなど、状況に応じて見守り方を変更しながらあそびが広がるようにする。
2025/1/27	コンテナに木の板を斜めにして置いてジャンプした際に、着地で地面で口元を打つ。顎・鼻に擦り傷あり、下唇の裏に前歯が刺さり裂傷、上唇小帯が切れる。	止血後、Y's 歯科クリニックを受診する。下唇の裏に前歯が刺さったことで裂傷するが歯の動揺なし。	板を登る子どもと手を繋いでいたため、ジャンプする子どもの見守りが不十分だった。好奇心を大切にしながらも安全面にも配慮していきたい。
2025/2/5	室内ではさみを使用しており、誤って自分の指先を切る。	出血多量だったため止血しながら北島医院を受診する。指先の皮膚が欠損しており止血の処置と皮膚再生テープを貼る。	はさみの使用に慣れてきてはいるが、普段と異なる素材を切る際は気をつけて見守るようにする。
2025/2/6	素材あそびをしており、机からカッターテープ台を取ろうとして右足親指に落とす。	爪の変色と痛みを確認して冷却後、上野整形外科を受診する。レントゲンを施行し、骨に異常ないが、爪の生え際に内出血と痛みあり。	素材置き場などの環境が整っているかなど、子どもたちのあそびの様子により見直しを行うようにする。
2025/2/14	3階ホールで“しっぽとり”の集団あそびをしている際に、他児とぶつかり歯茎から出血する。	視診を行い、上前歯右側の歯茎から出血があることを認める。Y'S 歯科を受診し、部分レントゲンを施行し、異常なし。経過と共に歯が黒く変色する可能性もあるが様子を見ることとなる。	集団あそびの内容によっては、子どもたちが様々な方向へ走りだすこともあるため、その時に応じてルール変更を行ったり、あそびを始める前に静の動きを取り入れて気持ちが落ち着くような関わりを行う。
2025/2/26	幼児クラス保育室で、おやつを食べ終わって食器を片付ける際に、持ったまま転倒し左手小指を床で打つ。	腫れと内出血がみられたため、上野東整形外科を受診し、レントゲンを施行。骨に異常なく可動も問題なし。	持っていた食器が割れないようにかばった様子。生活の中での導線を見直し、怪我に繋がらないような環境を整えていきたい。
2025/2/28	1歳児保育室で、両手に玩具をもって歩いていた際に転倒し、机で口元を打つ。	視診を行い外傷がなかったため、様子をみていたが、保護者がお迎えに来られ、怪我の報告を行った際に、保護者の方が口元を触り歯茎から少量の出血を認めたため、諏訪歯科医院を受診する。触診のみで、歯の根元が折れているなどの異常はみられず。	転倒した際に怪我に繋がるような環境になっていないか、再発防止に努めていく。また、視診を行う際に、担当職員と怪我の部位を十分確認し、その後も経過を連携していく。
2025/3/13	園庭の一番高い鉄棒で逆上がりをした際に、握る棒の部分で口元を打つ。その時には、職員に伝えておらず、翌日に保護者から報告がある。	上左前歯を打ち、歯の先端が欠ける。欠けていたため、翌日に受診し治療の必要はないと診断いただく。	出血などがない場合は、職員に伝えない子どももいるため、今回の事例を踏まえて個々の様子を気にかけていく。
2025/3/14	他児の後を追いつ、園庭の滑り台へ向かう階段を上っている際に、距離が近くなり、他児の靴の踵が本児の左目に当たる。	充血がみられたため、前田眼科を受診。靴が当たった衝撃で充血がみられるが、眼球に傷はなく抗菌剤が処方される。	あそびが楽しくなると、距離感が近くなるため、階段付近の様子を気に掛けると共に、子どもにも階段を登る際に、前の友だちとの距離に気を付けるように伝えていく。